



祝祭日には



を掲げましょう

いまこそ集落創生

第28回 宮地区

①古くから崇められているお助け明神 ②みんなで集まって近況を話す
③有志で始めた御歳灯 ④交通量の多い県道沿いに花を植樹



町中心部から北東に4km。22世帯、人口56名が暮らす宮地区。5つの地区からなる有屋地域のほぼ真ん中に位置し、東に太平山、西に竜馬山がそびえます。

宮地区には、村の鎮守の明神様があります。明神様は正一位稻倉魂命、宮地区ではお助けの神として崇拝しています。ほかにも山の神、竜馬山のお前仏・庚申様、お稻荷様、地藏様などたくさんの神社やお宮があり、年一回に健康と豊作を願ってお詣りをし、その後お酒を酌み交わすことが住民の楽しみになっています。

宮地区には有屋小学校がありますが、ここ10年間で小学生、中学生が0人となり、少子高齢化に歯止めがきかない状況です。また、子どもばかりではなく全ての年代の人口減少が問題となっています。それでも、春には県道沿いの花植え、公民館の掃除、秋にはグラウンドゴルフ大会、芋煮会、年初めには御歳灯など、一年を通してたくさん活動を行っている宮地区。矢口勝区長は「地区内の高齢化率は80%近くになっており、今後の地区の運営が心配である。しかし、高齢者たちは皆元気で、積極的に行事に参加してくれる。とても頼もしい存在だ。少ない人数だからこそ、コミュニケーションを密にとることができる」と話します。地区の活動は月に一回。顔を合わせる機会を増やし、小さな悩みごとにも気兼ねなく話せる空間を大切にしています。

どの地区も若手や担い手の減少が著しいのは同じです。さらなる人口の減少を懸念しながらも矢口区長は「住民同士でできることを続けていく」と力を込めます。これからも竜馬山に見守られながら、住民が楽しく過ごせる地区であり続けます。

金山町の人口は、5,305人 (5月末現在)

男性 2,591人 (-3)
女性 2,714人 (-4)
世帯数 1,753世帯

▼5月の異動
出生 2人
死亡 5人
転入 5人
転出 9人

編集 後記

▼今月号では
複合災害について特集しました。なんとなく、災害は少ないし大丈夫じゃないかと感じていた事がありました。しかし早急に備えなければと改めて考えさせられました。備えあれば憂いなし。私も家の非常時持出袋を早速確認したいと思います。

▼急に暑くなってきました。毎年、今年は去年より暑い！と言っているような気がします。熱中症に気を付けて初夏を楽しみましょう。